

2024年の火災・救急出動状況

2024年1月1日～12月31日の1年間の火災・救急出動の状況をまとめました。

火災、救急出動の詳細については次のとおりです。

1 火災の発生状況

2024年の火災件数は71件でした。死傷者は14人で、うち65歳以上の死傷者は7人でした。2023年と比較し火災での死者は1人増加、負傷者は同数となりました。

火災原因としては、2年連続で「こんろ」が1位となりました。コンセントタップや延長コードのたこ足配線による「配線器具」からの火災が多く、2位となります。次いで「放火・放火の疑い」が3位となりました。

2024年の火災の傾向を見ると、その他の火災が24件で、2023年と比較し13件増加しており、屋外での火の取り扱い不注意による火災が多く発生しているのが特徴です。

火災による被害を低減するため、本年も引き続き、住宅用火災警報器をはじめ、消防用設備の適切な設置及び維持管理に関する広報を行い、火災予防の普及啓発に取り組みます。

・火災種別

年別 \ 種別		建物火災	車両火災	林野火災	その他の火災	小計	合計
2023年	茅ヶ崎市	33件	2件	1件	9件	45件	56件
	寒川町	8件	1件	－	2件	11件	
2024年	茅ヶ崎市	33件	2件	－	18件	53件	71件
	寒川町	8件	4件	－	6件	18件	

・火災による死傷者数

年別 \ 死傷別		死者(うち65歳以上)	負傷者(うち65歳以上)
2023年	茅ヶ崎市	－	9人(3人)
	寒川町	－	4人(3人)
2024年	茅ヶ崎市	1人(1人)	8人(3人)
	寒川町	－	5人(3人)

・出火原因別件数

年別 \ 出火原因	1位	2位	3位
2023年	こんろ 8件	放火・放火の疑い 5件 電気機器 5件	
2024年	こんろ 9件	配線器具 8件	放火・放火の疑い 6件

2 救急出動の状況

救急出動件数は17,741件で、2023年に比べて87件増加しました。背景には、高齢化の進展、酷暑による熱中症、季節性インフルエンザによる発熱などの要因が救急出動の増加に繋がったと推測されます。

救急搬送者の内訳をみると、65歳以上の高齢者は全体の約64%を占めており、2023年と比べ約2%の増加、軽症者は全体の約38%を占めており、2023年と比べ約4%の減少となっております。

救急出動件数が増加しているものの、救急搬送者はほぼ横ばいであることから、引き続き市民の皆様へ「救急車の適正利用」について御理解と御協力を得られるよう普及啓発に取り組み、あわせて事故を未然に防ぐ「予防救急」の周知に努めます。

・救急出動件数

年別 \ 区分		救急出動件数	月平均出動件数	1日平均出動件数
2023年	茅ヶ崎市	14,506件	1,209件	48件
	寒川町	3,148件	262件	
2024年	茅ヶ崎市	14,578件	1,215件	48件
	寒川町	3,163件	264件	

※「茅ヶ崎市」の中には応援協定等で他市に出動した件数を含みます。

・救急搬送者状況

年別 \ 区分		救急搬送者	うち65歳以上	うち軽症者
2023年	茅ヶ崎市	13,741人	8,616人	5,617人
	寒川町	3,003人	1,796人	1,386人
2024年	茅ヶ崎市	13,740人	8,832人	5,050人
	寒川町	3,005人	1,916人	1,306人

※「茅ヶ崎市」の中には応援協定等で他市に出動し搬送した人員を含みます。